

## 政策・土木交通常任委員会 県内行政調査

1 調査日 平成24年7月26日(木)

### 2 調査の概要

#### (1) 県立男女共同参画センター(近江八幡市鷹飼町)

県立男女共同参画センターは、平成21年12月の「外郭団体および公の施設の見直し計画」に基づき、施設機能およびセンターのあり方について施設の移転も含めた抜本的な見直しを行うこととされ、昨年度、「学習を中心としたセンターから、より実践を支援するセンターへ」を見直しの視点として方向性が示され、今年度から見直しの視点に立った事業が展開されている。

一方、昨年10月に、同センター内に滋賀マザーズジョブステーションが設置され、仕事と子育てを両立しながら働くためのアドバイスや保育情報の提供、就労に関する個別のカウンセリングや講習・訓練等の紹介、職業紹介を行う窓口と、ひとり親の支援など、女性の就労に関する支援がワンストップで行われている。

こうしたことから、同センターの施設の概要および運営状況、ならびに滋賀マザーズジョブステーションの運営状況について調査を行った。



#### (2) 県道山東一色線工事現場(米原市一色地先)

当該工事現場は、今年度の国の内示額が大幅に減額されたことが問題となっている社会資本整備総合交付金の対象現場であり、現在、一色跨線橋の耐震化に向けた、橋梁の架け替え工事が行われている。

こうしたことから、工事の概要や進捗状況等について調査を行った。



( 3 ) 県道間田長浜線工事現場 ( 長浜市石田町地先、米原市朝日地先 )

当該工事現場は、今年度の国の内示額が大幅に減額されたことが問題となっている社会資本整備総合交付金の対象現場であり、現在、観音坂トンネルの整備事業に係る道路築造工事（法面工事）が行われている。

こうしたことから、工事の概要や進捗状況等について調査を行った。

